

「新たなタイプの学校」について

検討テーマ	多様な生徒に対応し、生徒それぞれが意欲的に学べる環境 生徒や保護者から選ばれる魅力ある学校づくりの柱となる学習活動及び授業の在り方 生徒や保護者をはじめとした外部に対する学校の特長に関する情報発信	
コンセプト	多様な学びの機会の提供と、社会的自立に必要な能力を持った生徒の育成 個別支援に重きを置いた学校づくり	
手法	確かな学力を身に付けるための基礎学力の定着	相談体制の整備
	<ul style="list-style-type: none"> ・教員による指導を補完する形で「学習支援員」から個別に学習支援を受ける機会を提供 ・学校設定科目やモジュール学習（※）等による教育課程の弾力化や特色化 ・習熟度に応じた少人数指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる心理面、生活面での支援 ・特別支援学校のセンター的機能の活用 ・学校が相談できる外部機関の紹介
	体験的な学びを通じた明確な勤労観・職業観の育成	学び方の多様化
	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ等を通じた卒業後の進路の明確化 ・働くことやボランティア活動を通じた自己有用感の涵養 	<ul style="list-style-type: none"> ・単位制の導入 ・他課程併修制度の活用 ・ICT機器やデジタル教材の活用

※モジュール学習：通常の授業時間よりも短い時間で授業を展開する学習形態。

◎実施方法

